

【 無料ダウンロード資料 】

勉強が続かないあなたへ。社労士試験合格に向けたモチベーション維持法

※3分ほどで読めます

社労士試験は長期間にわたる学習が必要なため、モチベーションを維持するのは非常に難しいです。今回は、試験勉強を続けるための「モチベーション維持」についてお伝えします。

モチベーションを高める方法

どんなにやる気があっても、ずっとテキストや過去問だけを繰り返していると、「モチベーション」は下がってきます。

そんなときは、社労士試験に「合格した後」の自分をイメージしてみましょう！

社労士になった自分を想像する

将来、1つに専門特化して顧問先を支援するのか、それとも幅広く業務を展開して顧問先を支援するのか。合格後の未来をイメージできれば「勉強が楽しく」なります。

目標設定 → ○○している自分を想像

- ・ 労働法や年金制度に特化
- ・ 障害年金に特化
- ・ 人事評価制度や賃金制度に特化

自分が独立開業したあと、具体的に「**どの業務を専門**」とするのかイメージすれば、勉強の意義が見えて「モチベーションもUP」です！

社労士試験を乗り越えるために

試験勉強が続かない、モチベーションが上がらないと感じたときは、**次の言葉を自分に言い聞かせてみてください。**

- ・ 合格後は社労士事務所を経営する
- ・ 顧問先〇〇〇社を持つ社労士法人の経営者
- ・ 障害年金専門で困っている方を支援する
- ・ 人事評価・賃金制度で顧問先に貢献
- ・ 採用を専門とする社労士になる
- ・ 組織化して幅広くワンストップで支援できる
日本一の社労士事務所を作って見せる など

自分が社労士試験に合格したあと、やりたいことを明確にすることで、**今の勉強を続ける大切さを意識できる**と思います。

社労士試験の勉強は長期戦です。その過程で「モチベーション」が下がることも自然なことです。大切なことは、勉強を続けるために「**未来の自分**」を想像することです。

今回、ご紹介した方法がこれからの試験勉強を続けていくヒントになればうれしいです！

もっと、詳細に知りたい方は、私が書いた下記の記事が参考になるので、ぜひご覧ください。

参考記事はこちら

クリック→ [【社労士合格後の実務をイメージ！】これで試験勉強のモチベーションを維持しよう](#)

しゃろうむ